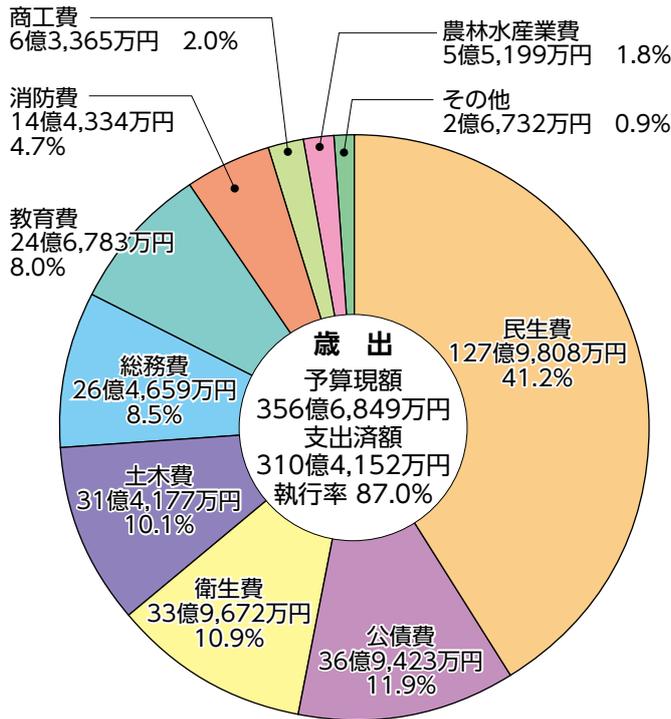




一般会計の最終予算額は当初予算より47億3,549万円増の、356億6,849万円（令和3年度からの繰越予算13億802万円含む）となり、令和3年度と比べ22億8,696万円の減となりました。執行状況は、歳入が318億354万円（現計予算に対する収入率89.2%、以下同）、歳出が310億4,152万円（執行率87.0%）となっています。

特別会計の最終予算額は当初予算より4億8,199万円増の、209億7,401万円となり、令和3年度と比べ、5億9,218万円の増となりました。執行状況は、歳入が193億397万円（収入率92.0%）、歳出が183億3,164万円（執行率87.4%）となっています。

一般会計歳出



民生費

社会福祉・児童福祉などの経費

公債費

借入金の返済金

衛生費

保健福祉・ごみ処理などの経費

土木費

道路・公園・橋・河川の整備などの経費

総務費

市役所の全般的な経費

教育費

小中学校、幼稚園整備などの経費

消防費

消防や救急活動などへの負担金

商工費

商工業や観光の振興などの経費

農林水産業費

農業・畜産業・林業などの経費

その他の歳出

議会等の経費、大雨等による災害復旧事業

公営企業会計 下水道事業

区分	予算額	収入および支出済額	比率
収益的収入	13億9,059万円	8億9,914万円	64.7%
収益的支出	13億6,753万円	3億8,471万円	28.1%
資本的収入	13億3,327万円	9億6,095万円	72.1%
資本的支出	19億6,158万円	10億 33万円	51.0%

公営企業会計

使用料金の収入などの収益により維持される「独立採算」を原則とする会計

公営企業会計の会計方式

収入支出すべての資産の増減を、発生した時点で記帳する複式簿記を採用

収益的収支

下水道使用料や施設管理等の経営活動に関する収入、支出

資本的収支

経営活動に必要な施設の整備や機器の調達など資産の形成に係る収入、支出

市債(市で借りているお金)の現在高

区分	金額
一般会計	365億5,524万円
防災・施設整備など	4億1,461万円
第三セクター等改革推進債	79億6,680万円
福祉施設整備など	2億1,583万円
水道事業への出資金など	3億1,779万円
農業基盤整備など	6億 527万円
商工業の振興	5億1,607万円
道路整備など	58億5,501万円
教育施設の整備など	44億7,840万円
臨時財政対策債	158億 211万円
その他	3億8,335万円
特別会計	16億4,930万円
下水道事業債(農業集落排水事業)	16億4,240万円
駐車場整備事業債	690万円
公営企業会計	49億1,577万円
下水道事業債(公共下水道事業)	49億1,577万円
合計	431億2,031万円